



提案団体交渉
終了!

びゅうプラザ4店舗の廃止など提案を受ける

2018年度「システムチェンジ・コストダウン計画」の実施について

新潟地本は12月18日、2018年度「システムチェンジ・コストダウン計画」の実施についての提案団体交渉を行いました。「ダイヤ改正」に加え、「びゅうプラザの業務運営体制の見直し」として、びゅうプラザ4店舗廃止により要員増減△18とする提案を受けました。

びゅうプラザの業務運営体制の見直し △18を提案

旅行業界を取り巻く環境やお客さまニーズの変化に柔軟に対応した販売体制の構築等を目的として、びゅうプラザ店舗を廃止する。

● 対象箇所・要員増減

酒田駅△4 新津駅△4 上越妙高駅△4
燕三条駅△6 合計△18

(いずれもグリーンスタッフを含む)

● 実施日 2019年4月1日

- ★ 旅行業界を取り巻く環境やお客さまのニーズ変化に対応し対面販売からネット、オンライン販売へシフトしていく。市中エージェントによる契約切符の販売も可能
- ★ 4店舗の(株)びゅうトラベルサービスへの移管は考えていない
- ★ 実施後は旅行業だけに限らず、駅営業、管理部門等選択肢は沢山あり、残務整理のために現場に残る可能性もある

★ グリーンスタッフに関しては雇用打ち切りではなく、継続雇用していく

ダイヤ改正 乗務員勤務制度の見直しに伴う短時間行路の新設など提案

- ★ 時短行路については長岡運輸区、新潟運輸区とも車掌2枠、運転士2枠の設定
- ★ 高架化の関係で4・6両ツーマンとした新潟～新津の4往復上下8本を2両ワンマンに戻す
- ★ 利便性が悪い新潟駅2番線へ入る列車は、日中時間帯に7本減らす予定。朝夕も出来る対応は検討する



ダイヤ改正に伴い、ワンマン運転化及びE7系車両導入による乗務行路の見直しを行う。乗務員勤務制度見直しに伴い、多様な働き方と効率性の実現に向けた短時間行路の設定を行う。

● 対象箇所・要員増減

長岡運輸区・運転士+2 (短時間行路の設定)
新潟運輸区・車掌△1 (ワンマン運転の拡大)
新潟新幹線運輸区・車掌△1

(E7系投入による2人乗務の解消)

● 実施日 2019年3月16日

現場第一線からの視点で議論を創り出そう!